



10周年の集いの様子

社会福祉協議会に登録している傾聴ボランティアさんほが、発足して10年経つのを記念し、10年の集いが開催されました。さくらんぼは平成18年、町と社会福祉協議会主催の傾聴ボランティア講習会がきっかけで設立。施設や個人宅へ行き、高齢者の話を否定せず、受け入れて聞くというボランティアをしています。代表の小池さんは、「地域福祉の担い手になればという思いで活動している」と述べていました。これからのさらなる高齢社会には必要なボランティア。傾聴の輪が大きく広がることを期待されます。

傾聴ボランティア10周年

みんなが主役

産業祭で学んだこと
ガールスカウト67団

11月20日の産業祭でユニセフ募金の活動をしました。集計した結果、5,959円募金することができました。ご協力ありがとうございました。私はこの活動をしてみて、支援する子どもたちが幸せになることを願ってこの活動ができました。高橋 世な

いろいろな所にまわって金魚すくいなど楽しい活動ができて楽しかったです。募金の協力をしてくれる人がいてうれしかったです。竹内 みゆ

今年も募金活動などをして牛乳パックや廃油を交換して金魚すくいなどができました。他にも産業祭の中の児童館まつりにも行くことができました。今回も友だちといろいろなことができて楽しかったです。大畑 侑子

募金活動をいろいろな人に協力してもらえてとてもうれしかったです。人のために協力することができてよかったです。清水 にじ華



全国絵画コンクールで最優秀賞を受賞

第35回全国児童画コンクール（毎日新聞社・毎日小学生新聞・日本児童画振興会主催）文部科学省後援、CGCグループ協賛）が行われ、第1保育所ゆり組（年長）の大山優芽さん（上之手）が最優秀賞（幼児の部）を受賞しました。大山さんは、夏休みに行ったプラネタリウムの様子を「夏の思い出（プラネタリウム）」と題した絵にし、楽しかった思い出を描きました。このコンクールは、子どもたちの情操教育支援を目的に毎年実施しているコンクールで、小学生低学年・高学年の部、幼児の部とあり、今年も全国で約57万作品が応募。その中で最優秀賞受賞となりました。大変おめでとうございます。



バレーボール全国大会出場

玉村ミニバレーボールクラブが、12月4日に行われた第32回会長杯群馬県バレーボール小学生大会で優勝。第1試合から強豪チームとの対戦が続きましたが、ブロックトーナメントを勝ち抜き、代表決定戦でも相手チームに1セットも与えず、優勝を決めました。この結果、3月25日～28日まで福井県で行われる全国大会に出場することが決まりました。

全国大会出場が決まり、特に6年生は最後の大会のため練習にも熱が入っています。週5回の練習では、トス、レシーブ、スパイクの練習、実戦形式での練習などを繰り返し行い、それぞれの役割で技術研鑽。山本監督は「やはり急にはうまくならない。日々の基礎練習の積み重ねが重要」と話してくれました。

チームキャプテンの松田こま葵さんは、「群馬県の代表としてたくさん勝てるようがんばりたい」と抱負を語ってくれました。全国はさらに強豪チームばかりですが、ご活躍を期待しています。



みんな 元気に筋力トレーニング 108

今月は勤労者センター会場の紹介です。第2・4金曜日の午前10時30分から頑張っています。



筋トレ参加の皆さんの声

『昨年の2月からコーラス仲間の有志で立ち上げました。筋トレ終了後に、みんなで和気あいあいとおしゃべりをして、大声で笑う楽しい場所になっています。午後はコーラスの練習をするので、お昼も一緒に食べて一日楽しく過ごします』



▲こすげ ゆきとさん

TAKE FREE

こんにちは！ 県女フリーペーパー部です!!

こんにちは！今年度も残すところあと2カ月ほどとなりましたが皆さんとお過ごしでしょうか？2016年度の写真を振り返ってみて、きつと一番インパクトがあった県立女子大学の写真は、ハロウィンの際の写真だったと思います。どうやって学校まで来たのかという白塗りの学生がいたり（多分にはボロボロ）、ベスト医というマニアックなテーマをなぜか選んだ人がいたり、ボディコンに肩パッドの入ったジャケットに羽の付いた扇子を持ったパブリィー女子がいたり、私の中では「2016年なんて不思議な空間なんだ大賞受賞」でした。ちなみに私は母が若いころに買った北京のお土産の民族衣装を着ていった「私服かと思つた」と言われたのですが…

年生が、ロビーで卒業旅行の計画を立てている様子を見たり、先輩方もいますが、先輩方が忙しすぎて1年を送っていた様子を思い返すと、まだ4年生になりたくないな、なんて思ってしまうこともあります。自分たちはきちんと就職ができるのか、あんなひっくり返りたくないような字数の論文が書けるのか！などなど心配なことはあります。ひとまず日々の講義やサークル、アルバイト、学外での活動など、いま自分のできることをそれぞれ一杯頑張っていくと思えます。それが自分の将来にプラスになることを信じて…

